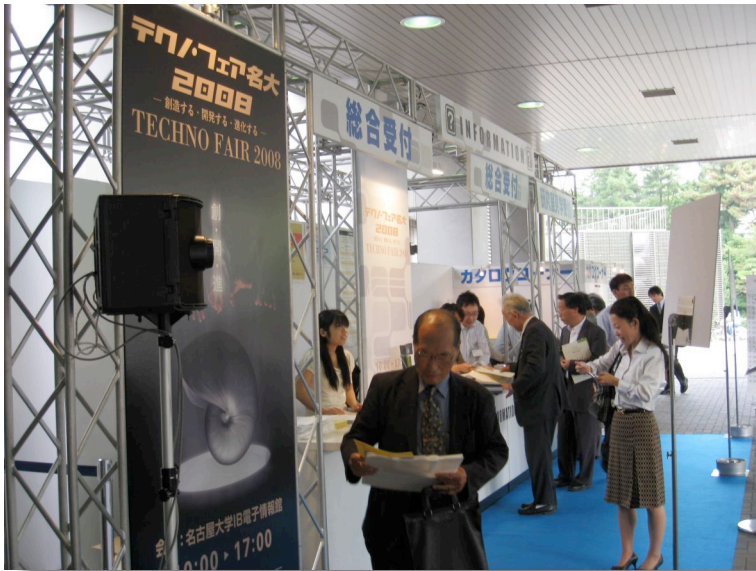


## 『テクノ・フェア名大2008』出展報告

『テクノ・フェア名大2008』は、名古屋大学工学研究科主催により、大学にある技術シーズ(種)の展示、研究室公開及び講演会等を通じ、大学の研究成果を広く公開し、新規産業の創出や既存産業の技術の高度化を推進する機会を設け、より一層の「産学官連携」を目指していくことを目的として、9月25日(木)に名古屋大学IB電子情報館にて開催されました。

今回は、リエゾン坂教授による展示研究内容概要説明(ミニ講演)を発表し、多くの企業の研究開発担当者等に興味を持っていただくことができました。

また、業務責任者・田中教授による「ナノテクノロジーの基礎的研究、液晶、高分子ダイナミクスの研究」をテーマに見学会を行いました。質疑応答の後、収差補正電子顕微鏡を見学していただきました。ご来場いただきありがとうございました。



テクノ・フェア総合受付

展示ブース





「高性能電子顕微鏡群を用いたナノ・バイオサイエンス支援事業」ミニ講演風景  
リエゾン・特任教授 坂 公恭



「ナノテクノロジーの基礎的研究、液晶、高分子ダイナミクスの研究」  
講義と収差補正電子顕微鏡見学会の風景  
業務責任者・教授 田中 信夫